

渡邊海旭 わたなべ かいこく 佛教學者。明治五年一月十五日東京生れ、昭和八年一月二十六日歿（一八七二—一九三三）。幼名由藏。號壺月。淨土宗東京本校卒。ドイツに留學し比較宗教學等々を研究。滞歐十年、歸國後宗敎大學教授となり、東洋大學、立正大學、豐山大學等々を教鞭を執つた。また高橋順次郎と大正新修大藏經を編纂と完成。一方社會專業、教界の子弟教育にも盡力、日佛・日獨佛敎協會設立に關はるほど、佛敎官場に貢獻。

著書に「歐米の佛敎」(大正七年十一月)、「日内午出版社」佛敎大觀」等。

